

大津赤十字病院を受診された患者さまへ

本研究は、当院の倫理委員会で承認され、大津赤十字病院の施設長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	外来化学療法における施設間連携業務の患者満足度に与える影響について (No. 776)
当院の研究責任者 (所属)	上田豊美(薬剤部)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	外来化学療法において、患者の副作用状況の早期発見及び対応を促すために、施設間(薬局-病院)でレジメン内容や副作用の情報共有を行っている。この業務は連携充実加算という診療報酬が得られる業務であり、全国的に実施されている。具体的には、まず病院側がレジメン内容や現時点の副作用状況、他剤の使用状況や服薬コンプライアンスなどの服薬状況の情報を紙面にて薬局側へ提供する。次いで薬局側が抗がん剤投与数日後に、電話連絡にて患者に症状確認を行い、その症状をFAXにて病院に提出するという業務である。この業務に関する過去の報告では、患者側から見た満足度評価が十分されていない。よって、患者満足度向上に与える影響についてインタビュー調査を行う。
調査データ該当期間	2023年4月～2023年9月
研究の方法 (使用する試料等)	<u>対象となる患者</u> 連携充実加算を算定された患者 <u>利用する情報</u> インタビュー用紙記載内容、院外薬局からFAXされた返書、電子カルテに記載のある診療記録、検査データ、年齢、性別、治療に関する情報などを利用いたします。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	該当なし
個人情報の取り扱い	1. 利用する個人情報は、患者番号のみを取り扱います。 2. 抽出したデータは当該施設内のみで管理し、他の研究機関には等 一切公開いたしません。 3. データ固定後は患者さんそれぞれに番号を付与し、対応表を作成します。対応表は、USB接続やインターネット接続ができない院内PCにデータとして保管します。当該施設外に個人を直ちに判別できる情報の持ち出しは行いません。
本研究の資金源 (利益相反)	該当なし
お問い合わせ先	電話:077-522-4131(代表) 担当者:薬剤部 山下 慎司
備考	なし